

消防吏員夏制服（男性用）仕様書

京都市消防局総務部施設課

（担当：藤・菱野 212-6649）

第1 総則

- 1 本仕様書は、京都市消防局（以下「当局」という。）が調達する消防吏員夏制服（男性用）（以下「夏制服」という。）の仕様について定める。
- 2 この夏制服に使用する材料及び付属品は、全般にわたって十分検査され、本仕様書のすべてを満足するものでなければならない。
- 3 この夏制服は、寸法、形状等について本仕様書に定めるものであり、傷、むら、斑点、汚れ及びその他外観を損ねるものであってはならない。
- 4 本仕様書の細部については、すべて当局の承認又は指示を受けるものとし、本仕様書に明示されていない事項についても、それが縫製上当然必要な場合は、これを施行すること。
なお、縫製上のことで疑義が生じたときは、速やかに当局と協議すること。
- 5 生地は別表に示す3種類のうちいずれか1種類から選択し、落札業者は、契約後速やかに、染色後の生地見本（10cm四方以上。染色が必要な生地にあつては染色前、染色後いずれのものでも可とする。ただし、染色前の生地を確認を受けた場合にあっては、契約後、染色後の生地について、再度確認を行う。）、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書並びに製作工程表（検収予定月日も明記すること。）を当局へ提出するとともに、承認を得ること。
- 6 サイズについては、サイズ適応表のとおりとする。
- 7 サイズ適応表に適合しない者については、指定の場所へ採寸に行き調製すること。
- 8 製品は上衣とズボンをそれぞれ別個の紙袋に入れ、表に「上衣（長袖）」、「上衣（半袖）」、「ズボン」表示とコード番号又はサイズを記入すること。（紙袋の色は上衣、ズボンを別にすること。）
- 9 消防局総務部施設課以外に納入する製品は、紙袋表面に職員氏名を表示すること。（表示内容及び個数は、別途指示する。）
- 10 製品は消防局の各所属に納入すること。
- 11 納入前に当局の指定した場所で検収を実施する。
- 12 契約後1年以内に、主材料生地に顕著な支障を生じ又は縫製上の欠陥を生じた場合にあっては、落札業者の責任において取替え等必要な措置を講ずるものとする。
- 13 契約後、打合せを実施する。
- 14 請求書に購入物品ごとの単価及び数量を明記すること。

第2 調達数、納品場所及び納期

- 1 調達数（サイズ内訳については、契約後に指示する。）
 - (1) 上衣
 - ア 長袖：170着
 - イ 半袖：330着
 - (2) ズボン：190着

2 納品場所（納品場所別内訳については、契約後に指示する。）

消防局本部庁舎	京都市中京区押小路通河原町西入榎木町450番地の2
消防活動総合センター	京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内94番地の4
消防学校	京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内21番地の3
北消防署	京都市北区大宮西脇台町17番地の2
上京消防署	京都市上京区釜座通下立売下る東裏辻町398番地
左京消防署	京都市左京区田中西大久保町36番地
中京消防署	京都市中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町521番地
東山消防署	京都市東山区清水五丁目130番地の8
山科消防署	京都市山科区西野今屋敷町2番地の10
下京消防署	京都市下京区五条通高倉西入堺町27番地
南消防署	京都市南区西九条菅田町4番地の1
右京消防署	京都市右京区太秦蜂岡町36番地
西京消防署	京都市西京区樫原佃19番地
伏見消防署	京都市伏見区竹田七瀬川町9番地の1
醍醐消防分署	京都市伏見区醍醐大構町28番地

3 納期

令和9年2月19日（金）

第3 型式

1 上衣

台襟付きシャツカラー型（長袖、半袖）とし、左右にプリーツ付胸ポケット（雨蓋付）各1個、背ヨーク仕立て、一枚袖カフス付き、左胸エンブレム止め用凹面ファスナー付き、右胸階級章止め用凹面ファスナー付き、前開きボタン5個付きとする。

2 下衣（ズボン）

膝裏仕立て（ただし、別途指定する4着は総裏仕立てとし、裏地の長さは膝下までとする。）、帯付き長ズボン型、前タック左右各2本付き、後身左右にポケット付きとし、裾シングル型とする。

第4 材料

1 表地	別表に示す東レ株式会社、トスコ株式会社又は日本毛織株式会社製のもの
2 芯地	接着芯、良質なものを
3 裏地	同色系の良質なものを（ズボンのみ）
4 腰裏地	上質適正品
5 ファスナー	YKKエフロンファスナー
6 面ファスナー	上質適性品
7 前カン	上質適性品
8 ボタン	15mm径、指定色（ブラウン光沢色）、4穴
9 縫糸	ポリエステル、100%スパン、生地同色

第5 縫製要領

- 1 各部の縫合わせは優良で、縫い代は十分であること。
- 2 縫目の目飛びは、縫糸はずれがないこと。

- 3 糸調子は良好で、縫目曲がり、縫縮みが無いこと。
- 4 縫い目数は3 c m間1 2 針以上とする。
- 5 ボタン付けは機械付けとする。手付けの場合は2 本糸で1 穴2 回通し根巻3 回以上とする。
- 6 縫い始めと縫い終りは、必ず返し針を行い糸屑が残らないこと。
- 7 裁断の型入れは、布目を通し、反取りを原則とする。
- 8 製品に汚れや針穴がないこと。
- 9 衿先の左右、ポケットの左右バランスがとれていること。

第6 縫製仕様

1 上衣（長袖・半袖）

(1) 衿

- ア 台襟付きシャツカラーとする。
- イ 上衿に芯を接着し、周りにステッチをかける。
- ウ 形状については別図1 及び2 参照

(2) 前身頃

- ア 左右胸には雨蓋プリーツ付きポケットを各1 個設ける。
- イ 右胸雨蓋中央部上に階級章止め用凹面ファスナーを設ける。
- ウ 左胸雨蓋中央部上にエンブレム用凹面ファスナーを設ける。
- エ 前中心部にはボタン（1 5 mm径）5 個を取付ける。

(3) 雨蓋

- ア 雨蓋周囲に0．6 c m幅のステッチをかけ、中央にねむり穴かがり1 個を設ける。
- イ 左雨蓋には3 c m幅のペン差しを設け、両端はかんぬき止めをする。
- ウ 出来上がり寸法は、別図3 のとおり。

(4) 胸ポケット

- ア ポケット中央には4 c m幅のプリーツを設け、プリーツ両端は0．6 c m幅のステッチでつまむ。
- イ ポケットの取付けは0．1 c m幅のステッチ押えとし、雨蓋から1．2 c mおきに取り付ける。
- ウ ポケット口折り返しは、端を三つ折りとし、幅1．5 c mのミシン押えとする。
- エ ポケット寸法は、別図3 のとおり。

(5) 後身頃

- ア 背部には切替えヨークを取付け、肩部、背部は0．6 c m幅のステッチで押える。
- イ ヨークは2 枚仕立てで身頃に挟み込み、背中央で1 0～1 1 c m幅とする。
- ウ 背中サイドに1 c m幅のプリーツを設ける。

(6) 袖

- ア 一枚袖とし、半袖の袖口は2．5 c m幅の表かぶら折りとし両端を0．6 c mのステッチ押えとする。
- イ 長袖の袖口はタックを2 本設けて、5 c m幅のカフスを取り付ける。

(7) カフス

- ア 表側に芯を接着し、周囲に0．6 c m幅のステッチ押えをする。

イ 中央上前端には、ねむり穴かがり 1 個を設け、対応する他方にはボタン（15 mm 径）を 1 個取付ける。（別図 3 参照）

(8) 剣ボロ

ア 上剣ボロ 2.5 cm 幅、下剣ボロ 1.5 cm 幅で 11.5 cm の開きを作る。

イ 上剣ボロ中央には、ねむり穴かがり 1 個を設け、下剣ボロには、ボタン（15 mm 径）を 1 個取付ける。（別図 3 参照）

(9) 袖付け、袖下合わせ、脇合わせ

インターロック縫い仕様とする。

(10) 裾

三巻き縫いとする。

(11) 片布

別図 5 片布仕様のとおりとし、上前胸ポケット裏に四方縫い付けとする。

(12) 号数表示

後衿に挟み込む。

(13) その他

別図 1～3 及び見本の通り

2 下衣（ズボン）

(1) 脇ポケット

ア 左右腰部各 1 個取り付け、ポケット口は 0.5 cm 巾のステッチをかける。

イ 口巾は 15.5 cm とし、両端はかんぬき止めをする。

ウ 袋布はスレーキを使用し、底は 2 重縫いとする。深さはポケット口下部から約 14 cm とする。

エ 右ポケット袋地にチケットポケットを取付ける。（別図 4 の通り）

(2) 前身頃

ア 左右各 2 本の外向きタックを設ける。

イ 前立て押え巾 3.5 cm とし、ファスナー付けとする。前立てには芯を接着する。

ウ ファスナー上には前カンを取り付ける。

エ 前立て下部にはかんぬき止めをする。

(3) 後身頃

左右各 2 本ダーツを設ける。

(4) 後ポケット

ア 片玉縁ポケットとし、片玉縁幅は 1 cm、口巾 14 cm とする。

イ ポケット口周りはコバミシン押えをし、両端はかんぬき止めをする。

ウ 袋布はスレーキを使用し巾 17 cm、深さ 18 cm とし、向布は共生地を使用すること。

(5) 腰裏

滑り止め付きとし、要所要所はベルトループで止める。

(6) 脇、内股

カン縫いとする。

(7) 尻合わせ

本縫いミシンで割り縫い仕様とする。

- (8) シック布
天狗裏より内股、小股の交点までスレーキを取り付ける。
- (9) 靴ずれ
表地を使用し、裾上げ後、後中央部に取り付ける。
- (10) ベルトループ
幅 1 c m、長さ 4 c mのものを 8 本取り付ける。
- (11) 片布
左脇ポケット袋布裏側に四方縫いで縫い付ける。
- (12) 号数表示
片布に表示する。
- (13) 裾上げテープ
裾長さを「フリー」としたズボンには、裾上げテープを同封すること。
- (14) その他
別図 4 のとおり。

消防吏員夏制服（男性用）生地仕様

項 目		性 能	性 能	性 能
生地		東レ株式会社 K Z 0 0 3	トスコ株式会社 E C O 2 3 2 0 B L	日本毛織株式会社 K F 2 2 0 5
混紡率		ポリエステル 75 ± 5 % 麻 15 ± 5 % ナイロン 10 ± 5 %	ポリエステル 65 ± 5 % 綿 20 ± 5 % 麻 15 ± 5 %	ポリエステル 85 ± 5 % 麻 15 ± 5 %
番 手	経	23 / 1	23 / 1（長繊維糸）	40 / 2
	緯	20 / 1（長繊維糸）	20 / 1（長繊維糸）	40 / 2
組 織		平 織	平 織	平 織
密度 (本/2.54cm)	経	96	96	63
	緯	48	48	56
質 量 (g / m ² 以上)		155	170	161
収縮率		± 1.5 % 以内	± 3.0 % 以内	± 1.5 % 以内
洗濯堅牢度		4級 以上	4級 以上	4級 以上
色 相		指定色(淡青、濃紺)	指定色(淡青、濃紺)	指定色(淡青、濃紺)

サイズ適応表

(単位 c m)

上衣

号数	首廻り	肩幅	胸囲	着丈	長袖丈		半袖丈
A S	3 8	4 5	1 0 5	7 6	5 5	長袖丈は2cmピッチで対応	2 4
A M	3 9	4 6	1 0 8	7 8	5 7		2 4
A L	4 0	4 8	1 1 1	8 0	5 9		2 5
A L L	4 1	4 9	1 1 4	8 0	6 1		2 5
A 3 L	4 2	5 0	1 1 7	8 2	6 3		2 5
B M	4 0	4 8	1 1 8	8 2	5 7		2 5
B L	4 1	4 9	1 2 1	8 2	5 9		2 5
B L L	4 2	5 0	1 2 4	8 4	6 1		2 6
B 3 L	4 3	5 1	1 2 7	8 4	6 4		2 6
B 4 L	4 4	5 2	1 3 0	8 4	6 7		2 6
B 5 L	4 6	5 3	1 3 3	8 6	6 7		2 6
許容差	± 0 . 5	± 0 . 5	+ 2 ～ － 1	± 1	± 1		± 1

ズボン

号数	ウエスト サイズ	股上	渡幅	股下	裾幅
7 3	7 3	2 6	3 2	7 6 cm 標 準 (3 cm ピ ッ チ で 対 応)	2 3
7 6	7 6	2 7	3 3		2 3 . 5
7 9	7 9	2 7	3 4		2 3 . 5
8 2	8 2	2 8	3 5		2 4
8 5	8 5	2 8	3 6		2 4
8 8	8 8	2 9	3 7		2 4 . 5
9 1	9 1	2 9	3 8		2 4 . 5
9 4	9 4	3 0	3 9		2 5
9 7	9 7	3 0	4 0		2 5
1 0 0	1 0 0	3 1	4 1		2 5 . 5
1 0 5	1 0 5	3 1	4 2		2 5 . 5
1 1 0	1 1 0	3 2	4 3		2 6
1 1 5	1 1 5	3 2	4 4		2 6
許容差	0～+1	± 1	± 1		0～+1

コード番号表

上衣

号数 袖丈	A S	A M	A L	A L L	A 3 L	B M	B L	B L L	B 3 L	B 4 L	B 5 L
+ 8	1 1 0	1 2 0	1 3 0	1 4 0	1 5 0	1 6 0	1 7 0	1 8 0	1 9 0	1 9 5	1 9 9
+ 6	2 1 0	2 2 0	2 3 0	2 4 0	2 5 0	2 6 0	2 7 0	2 8 0	2 9 0	2 9 5	2 9 9
+ 4	3 1 0	3 2 0	3 3 0	3 4 0	3 5 0	3 6 0	3 7 0	3 8 0	3 9 0	3 9 5	3 9 9
+ 2	4 1 0	4 2 0	4 3 0	4 4 0	4 5 0	4 6 0	4 7 0	4 8 0	4 9 0	4 9 5	4 9 9
基準	5 1 0	5 2 0	5 3 0	5 4 0	5 5 0	5 6 0	5 7 0	5 8 0	5 9 0	5 9 5	5 9 9
- 2	6 1 0	6 2 0	6 3 0	6 4 0	6 5 0	6 6 0	6 7 0	6 8 0	6 9 0	6 9 5	6 9 9
- 4	7 1 0	7 2 0	7 3 0	7 4 0	7 5 0	7 6 0	7 7 0	7 8 0	7 9 0	7 9 5	7 9 9
- 6	8 1 0	8 2 0	8 3 0	8 4 0	8 5 0	8 6 0	8 7 0	8 8 0	8 9 0	8 9 5	8 9 9
- 8	9 1 0	9 2 0	9 3 0	9 4 0	9 5 0	9 6 0	9 7 0	9 8 0	9 9 0	9 9 5	9 9 9

ズボン

ウエスト 股下	7 3	7 6	7 9	8 2	8 5	8 8	9 1	9 4	9 7	1 0 0	1 0 5	1 1 0	1 1 5
- 9 cm	1 2 0	1 2 5	1 3 0	1 3 5	1 4 0	1 4 5	1 5 0	1 5 5	1 6 0	1 6 5	1 7 0	1 7 5	1 8 0
- 6 cm	2 2 0	2 2 5	2 3 0	2 3 5	2 4 0	2 4 5	2 5 0	2 5 5	2 6 0	2 6 5	2 7 0	2 7 5	2 8 0
- 3 cm	3 2 0	3 2 5	3 3 0	3 3 5	3 4 0	3 4 5	3 5 0	3 5 5	3 6 0	3 6 5	3 7 0	3 7 5	3 8 0
基準 股下 7 6 cm	4 2 0	4 2 5	4 3 0	4 3 5	4 4 0	4 4 5	4 5 0	4 5 5	4 6 0	4 6 5	4 7 0	4 7 5	4 8 0
+ 3 cm	5 2 0	5 2 5	5 3 0	5 3 5	5 4 0	5 4 5	5 5 0	5 5 5	5 6 0	5 6 5	5 7 0	5 7 5	5 8 0
+ 6 cm	6 2 0	6 2 5	6 3 0	6 3 5	6 4 0	6 4 5	6 5 0	6 5 5	6 6 0	6 6 5	6 7 0	6 7 5	6 8 0

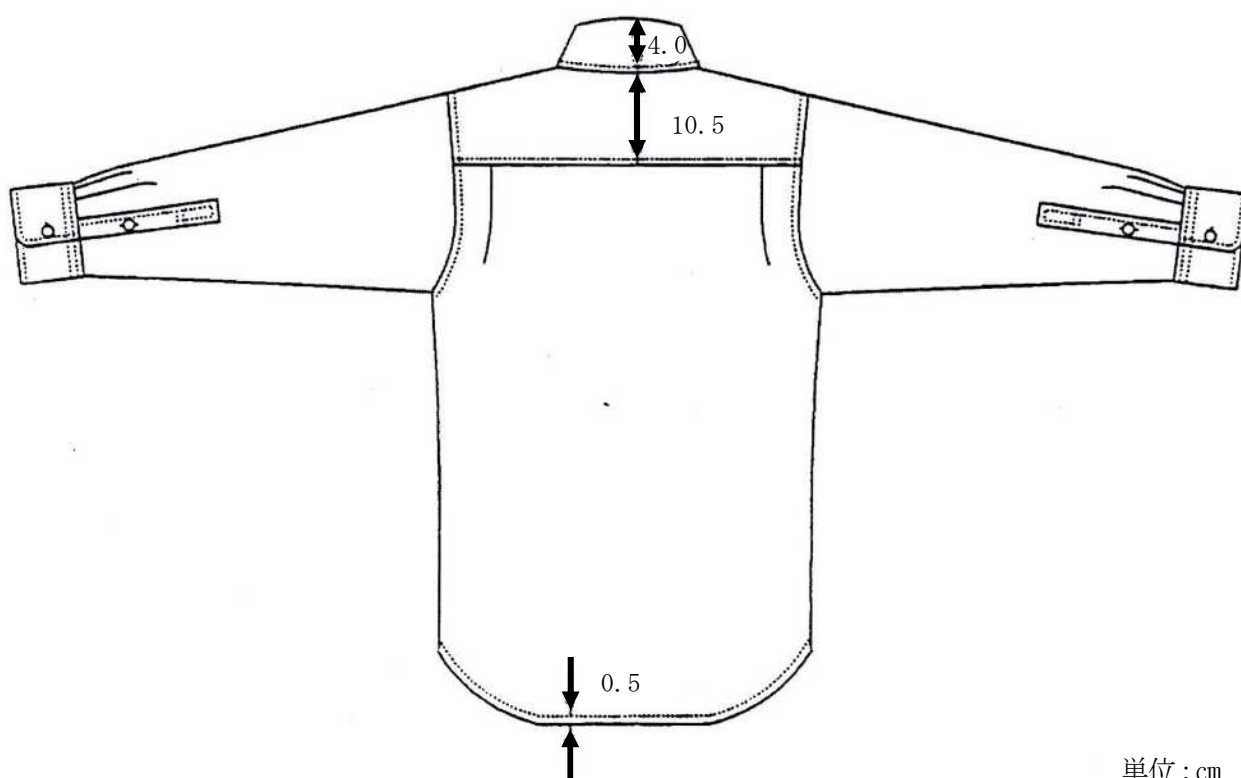
※ 股下長さを「フリー」としたものは、股下を86cm以上とし、裾上げテープを同封すること。

消防吏員夏服上衣（長袖）

（前面）



（後面）



単位：cm

消防吏員夏服上衣（半袖）

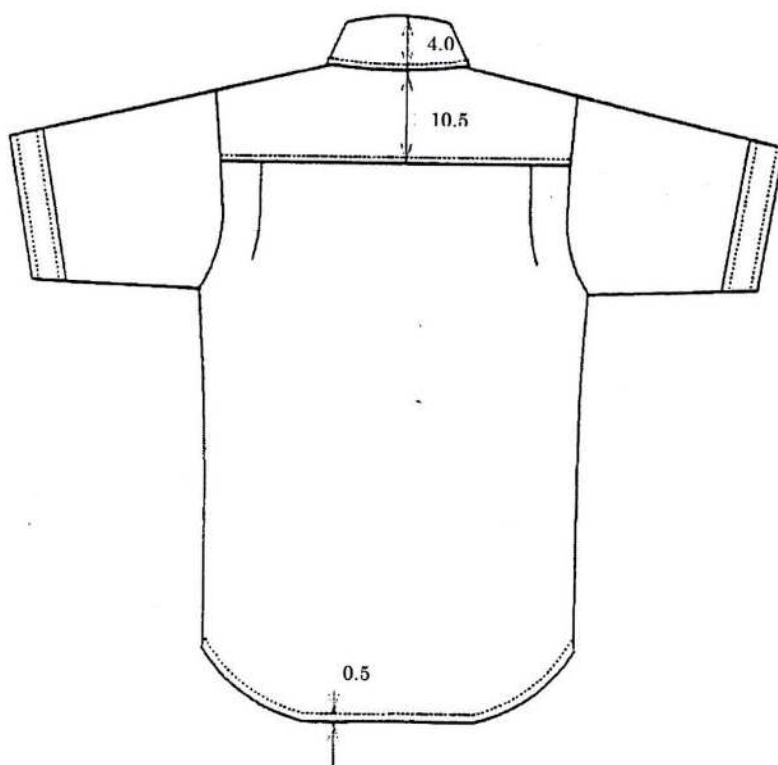
(前面)

階級章止め用凹面ファスナー

エンブレム止め用凹面ファスナー



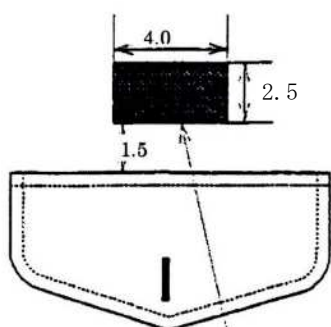
(後面)



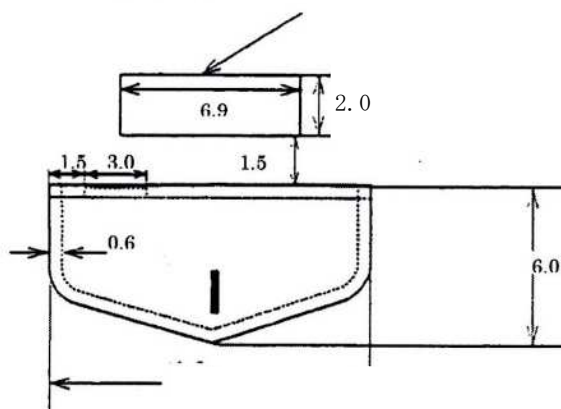
単位: cm

消防吏員上衣

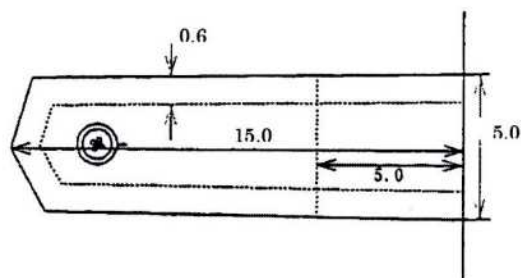
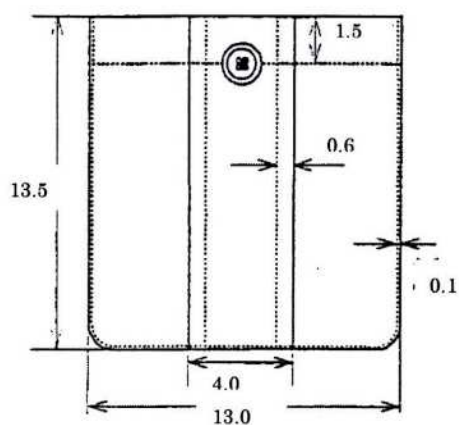
(右雨ブタ)



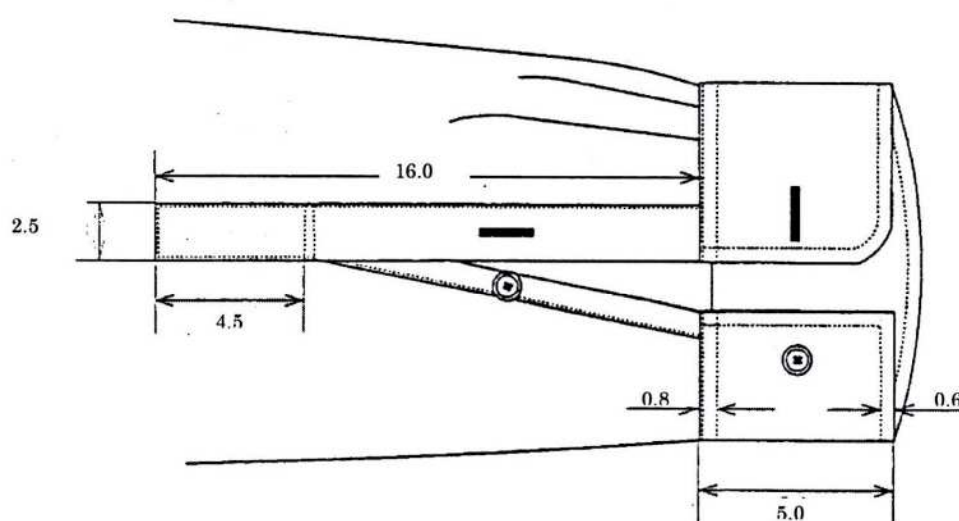
(左雨ブタ) エンブレム止め用凹面ファスナー



(ポケット) 階級章止め用凹面ファスナー



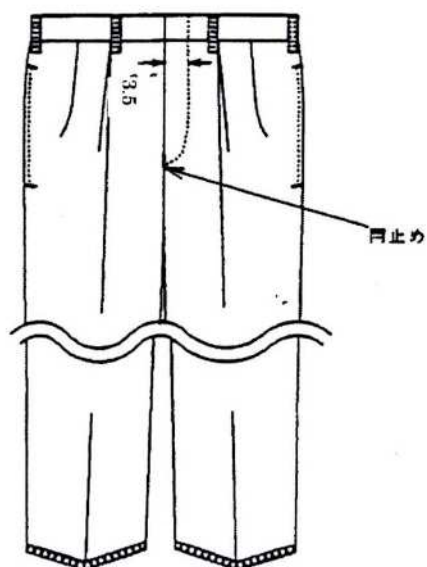
(ケンボロ・カフス)



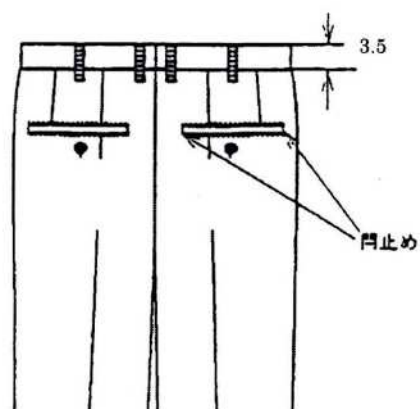
単位: cm

消防吏員ズボン

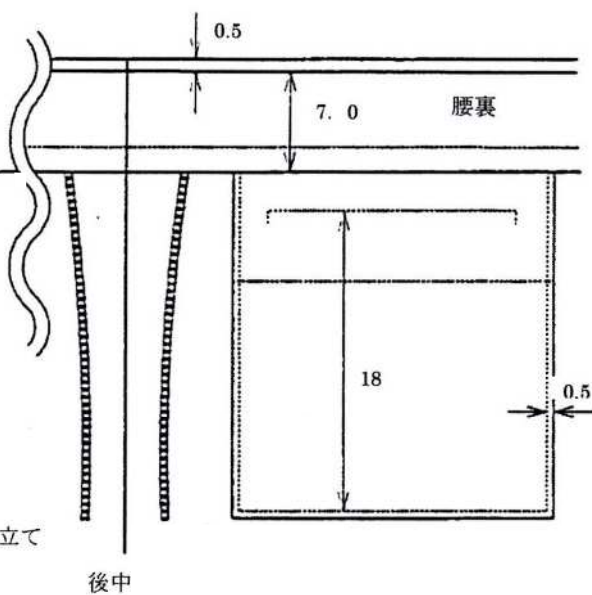
(前面)



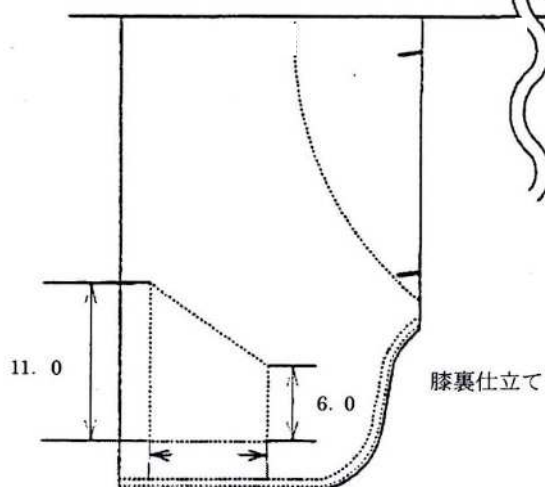
(後面)



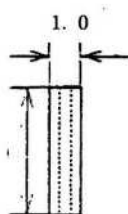
(後ろポケット)



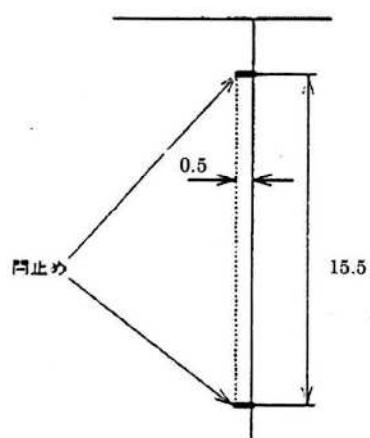
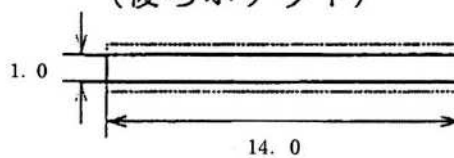
(前ポケット右)



(ベルト通し)



(後ろポケット)



単位: cm

片布仕様

京都市消防局	
号 数	氏 名
(号 数 を 記 入 す る)	
〇〇年 納 (業 者 名)	

タテ 7 cm

ヨコ 5 cm

※納入年を記載すること。

消防吏員夏制服（女性用）仕様書

京都市消防局総務部施設課

（担当：藤・菱野 212-6649）

第1 総則

- 1 本仕様書は、京都市消防局（以下「当局」という。）が調達する消防吏員夏制服（女性用）（以下「夏制服」という。）の仕様について定める。
- 2 この夏制服に使用する材料及び付属品は、全般にわたって十分検査され、本仕様書のすべてを満足するものでなければならない。
- 3 この夏制服は、寸法、形状等について本仕様書に定めるものであり、傷、むら、斑点、汚れ及びその他外観を損ねるものであってはならない。
- 4 本仕様書の細部については、すべて当局の承認又は指示を受けるものとし、本仕様書に明示されていない事項についても、それが縫製上当然必要な場合は、これを施行すること。
なお、縫製上のことで疑義が生じたときは、速やかに当局と協議すること。
- 5 生地は別表に示す3種類のうちいずれか1種類から選択し、落札業者は、契約後速やかに、染色後の生地見本（10cm四方以上。染色が必要な生地にあつては染色前、染色後いずれのものでも可とする。ただし、染色前の生地で確認を受けた場合にあっては、契約後、染色後の生地について、再度確認を行う。）、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書並びに製作工程表（検収予定月日も明記すること。）を当局へ提出するとともに、承認を得ること。
- 6 サイズについては、サイズ適応表のとおりとする。
- 8 サイズ適応表に適合しない者については、指定の場所へ採寸に行き調製すること。
- 9 製品は上衣とズボンをそれぞれ別個の紙袋に入れ、表に「上衣（長袖）」、「上衣（半袖）」、「ズボン」表示とコード番号又は号数表示を記入すること。（紙袋の色は上衣、ズボンを別にすること。）
- 10 消防局総務部施設課以外に納入する製品は、紙袋表面に職員氏名を表示すること。（表示内容及び個数は、別途指示する。）
- 11 製品は消防局の各所属に納入すること。
- 11 納入前に当局の指定した場所で検収を実施する。
- 12 契約後1年以内に、主材料生地に顕著な支障を生じ又は縫製上の欠陥を生じた場合にあっては、落札業者の責任において取替え等必要な措置を講ずるものとする。
- 13 契約後、打合せを実施する。
- 14 請求書に購入物品ごとの単価及び数量を明記すること。

第2 調達数、納品場所及び納期

- 1 調達数（サイズ内訳については、契約後に指示する。）
 - (1) 上衣
 - ア 長袖：21着
 - イ 半袖：45着
 - (2) ズボン：20着

2 納品場所（納品場所別内訳については、契約後に指示する。）

消防局本部庁舎	京都市中京区押小路通河原町西入榎木町450番地の2
消防活動総合センター	京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内94番地の4
消防学校	京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内21番地の3
北消防署	京都市北区大宮西脇台町17番地の2
上京消防署	京都市上京区釜座通下立売下る東裏辻町398番地
左京消防署	京都市左京区田中西大久保町36番地
中京消防署	京都市中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町521番地
東山消防署	京都市東山区清水五丁目130番地の8
山科消防署	京都市山科区西野今屋敷町2番地の10
下京消防署	京都市下京区五条通高倉西入堺町27番地
南消防署	京都市南区西九条菅田町4番地の1
右京消防署	京都市右京区太秦蜂岡町36番地
西京消防署	京都市西京区檜原佃19番地
伏見消防署	京都市伏見区竹田七瀬川町9番地の1
醍醐消防分署	京都市伏見区醍醐大構町28番地

3 納期

令和9年2月19日（金）

第3 型式

1 上衣

台襟付きシャツカラー型（長袖、半袖）とし、左右にプリーツ付胸ポケット（雨蓋付）各1個、背ヨーク仕立て、一枚袖カフス付き、左胸エンブレム止め用凹面ファスナー付き、右胸階級章止め用凹面ファスナー付き、前開きボタン5個付きとする。

2 ズボン

総裏仕立て、帯付き長ズボン型、前タック左右各1本付き、後身左右にポケット付きとし、裾シングル型とする。

第4 材料

1 表地	別表に示す東レ株式会社、トスコ株式会社又は日本毛織株式会社製のもの
2 裏地	同色系の良質なもの（ズボンのみ）
3 芯地	接着芯 良質なもの
4 ファスナー	YKKエフロンファスナー
5 面ファスナー	上質適性品
6 カン	上質適性品
7 ボタン	15ミリ径 指定色（ブラウン光沢色） 4穴
8 縫糸	ポリエステル 100%スパン 生地同色

第5 縫製要領

- 1 各部の縫合わせは優良で、縫い代は十分であること。
- 2 縫目の目飛びは、縫糸はずれがないこと。

- 3 糸調子は良好で、縫目曲がり、縫縮みがないこと。
- 4 縫い目数は3 c m間12針以上とする。
- 5 ボタン付けは機械付けとする。手付けの場合は2本糸で1穴2回通し根巻3回以上とする。
- 6 縫い始めと縫い終りは、必ず返し針を行い糸屑が残らないこと。
- 7 裁断の型入れは、布目を通し、反取りを原則とする。
- 8 製品に汚れや針穴がないこと。
- 9 衿先の左右、ポケットの左右バランスがとれていること。

第6 縫製仕様

1 上衣（長袖・半袖）

(1) 衿

- ア 台襟付きシャツカラーとする。
- イ 上衿に芯を接着し、周りにステッチをかける。
- ウ 形状については別図1及び2のとおり。

(2) 前身頃

- ア 左右胸には雨蓋プリーツ付きポケットを各1個設ける。
- イ 右胸雨蓋中央部上に階級章止め用凹面ファスナーを設ける。
- ウ 左胸雨蓋中央部上にエンブレム用凹面ファスナーを設ける。
- エ 前中心部にはボタン（15 mm径）5個を取付ける。

(3) 雨蓋

- ア 雨蓋周囲に0.6 c m幅のステッチをかけ、中央にねむり穴かがり1個を設ける。
- イ 左雨蓋には2.5 c m幅のペン差しを設ける。
- ウ でき上がり寸法は、別図3のとおり。

(4) 胸ポケット

- ア ポケット中央には3.5 c m幅のプリーツを設け、プリーツ両端は0.6 c m幅のステッチでつまむ。
- イ ポケットの取付けは0.1 c m幅のステッチ押えとし、雨蓋から1.2 c m置に取り付ける。
- ウ ポケット口折り返しは、端を三つ折りとし、幅1 c mのミシン押えとする。
- エ ポケット寸法は、別図3のとおり。

(5) 後身頃

- ア 背部には切替えヨークを取付け、肩部、背部は0.6 c m幅のステッチで押える。
- イ ヨークは2枚仕立てで身頃に挟み込み、背中央で8～9 c m幅、肩先で8.5～9.5 c m幅とする。
- ウ 背中サイドに2 c m幅のプリーツを設ける。

(6) 袖

- ア 一枚袖とし、半袖の袖口は2.5 c m幅の表かぶら折りとし両端を0.6 c mのステッチ押えとする。
- イ 長袖の袖口はタックを2本設けて、5 c m幅のカフスを取り付ける。

(7) カフス

- ア 表側に芯を接着し、周囲に0.6 c m幅のステッチ押えをする。

イ 中央上前端には、ねむり穴かがり 1 個を設け、対応する他方にはボタン（15mm 径）を 1 個取り付ける。（別図 3 参照）

(8) 剣ボロ

ア 上剣ボロ 2.5cm 幅、下剣ボロ 1.5cm 幅で 11.5cm の開きを作る。

イ 上剣ボロ中央には、ねむり穴かがり 1 個を設け、下剣ボロには、ボタン（15mm 径）を 1 個取り付ける。（別図 3 参照）

(9) 袖付け、袖下合わせ、脇合わせ

インターロック縫い仕様とする。

(10) 裾

三巻き縫いとする。

(11) 片布

別図 5 片布仕様のとおりとし、上前胸ポケット裏に四方縫い付けとする。

(12) 号数表示

後衿に挟み込む。

(13) その他

別図 1～3 及び見本のとおり。

2 ズボン

(1) 脇ポケット

ア 左右腰部各 1 個取り付け、ポケット口は 5mm 幅のステッチをかける。

イ 口幅は 14cm とし、両端はかんぬき止めをする。

ウ 袋布はスレーキを使用し、底は 2 重縫いとする。深さはポケット口下部から約 14cm とする。

エ 右ポケット袋地にチケットポケットを取り付ける。（別図 4 のとおり）

(2) 前身頃

ア 左右各 1 本の外向きタックを設ける。

イ 前立て押え幅 3cm とし、ファスナー付け（長さ 20cm）とする。前立てには芯を接着する。

ウ ファスナー上には前カンを取り付ける。

エ 前立て下部にはかんぬき止めをする。

(3) 後身頃

左右各 2 本ダーツを設ける。

(4) 後ポケット

ア 片玉縁ポケットとし、片玉縁幅は 1cm、口幅 11.5cm とする。

イ ポケット口周りはコバミシン押えをし、両端はかんぬき止めをする。

ウ 袋布はスレーキを使用し幅 15cm、深さ 14cm とし、向布は共生地を使用すること。

(5) 脇、内股

カン縫いとする。

(6) 裾口

ア 裾上げテープを紙袋に同封する。

イ 裁目はオーバーロックかがりをする。

- (7) 尻合わせ
本縫いミシンで割り縫い仕様とする。
- (8) ベルトループ
幅 1 c m、長さ 4 c mのものを 8 本取り付ける。
- (9) 片布
右脇裏地に四方縫いで縫い付ける。(別図 5 のとおり。)
- (10) 号数表示
片布に表示する。
- (11) 裏地
総裏付とし、長さは膝下までとする。
- (12) 裾上げテープ
裾長さを「フリー」としたズボンには、裾上げテープを同封すること。
- (13) その他
別図 4 のとおり。

消防吏員夏制服（女性用）生地仕様

項 目		性 能	性 能	性 能
生地		東レ株式会社 K Z 0 0 3	トスコ株式会社 E C O 2 3 2 0 B L	日本毛織株式会社 K F 2 2 0 5
混紡率		ポリエステル 7 5 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 % ナイロン 1 0 ± 5 %	ポリエステル 6 5 ± 5 % 綿 2 0 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 %	ポリエステル 8 5 ± 5 % 麻 1 5 ± 5 %
番 手	経	2 3 / 1	2 3 / 1	4 0 / 2
	緯	2 0 / 1（長繊維糸）	2 0 / 1（長繊維糸）	4 0 / 2
組 織		平 織	平 織	平 織
密度 (本/2.54cm)	経	9 6	9 6	6 3
	緯	4 8	4 8	5 6
質 量 (g / m ² 以上)		1 5 5	1 7 0	1 6 1
収縮率		± 1 . 5 % 以内	± 3 . 0 % 以内	± 1 . 5 % 以内
洗濯堅牢度		4 級 以上	4 級 以上	4 級 以上
色 相		指定色(淡青、濃紺)	指定色(淡青、濃紺)	指定色(淡青、濃紺)

サイズ適応表

上衣

(単位：c m)

部位 号数	袖丈(長袖)	袖丈(半袖)	バスト	肩 幅	着 丈
7 号	5 5	2 5	9 9	4 1	7 1
9 号	5 5	2 5	1 0 2	4 2	7 1
1 1 号	5 5	2 5	1 0 5	4 3	7 1
1 3 号	5 6	2 6	1 0 8	4 4	7 2
1 5 号	5 6	2 6	1 1 2	4 5	7 2
1 7 号	5 6	2 6	1 1 6	4 6	7 2
許容差	± 1	± 1	- 1 ~ + 2	± 0 . 5	± 1

※上衣長袖の袖丈は、本表を基準とし、長短を 2 c m単位で指定する。

ズボン

(単位：c m)

部位 号数	ウエスト	ヒップ	股 下	裾 幅
7 号	6 2	9 6	6 8	2 2
9 号	6 5	9 9	7 0	2 2
1 1 号	6 8	1 0 2	7 2	2 3
1 3 号	7 2	1 0 5	7 4	2 3
1 5 号	7 6	1 0 8	7 6	2 3
1 7 号	7 8	1 1 1	7 8	2 3
許容差	0 ~ + 1	0 ~ + 1	± 1	0 ~ + 1

※裾口幅は股下 70cm 位置でのサイズとする。

※股下は、本表を基準とし、長短を 2 c m単位又はフリーから指定する。フリーとしたズボンは、股下を基準+ 1 0 c m以上とし、裾上げテープを同封すること。

消防吏員夏制服（女性用）上衣コード表

袖丈 (c m)	7 号	9 号	1 1 号	1 3 号	1 5 号	1 7 号
+ 6	1 0 6	2 0 6	3 0 6	4 0 6	5 0 6	6 0 6
+ 4	1 0 4	2 0 4	3 0 4	4 0 4	5 0 4	6 0 4
+ 2	1 0 2	2 0 2	3 0 2	4 0 2	5 0 2	6 0 2
基準	1 0 0	2 0 0	3 0 0	4 0 0	5 0 0	6 0 0
- 2	1 1 2	2 1 2	3 1 2	4 1 2	5 1 2	6 1 2
- 4	1 1 4	2 1 4	3 1 4	4 1 4	5 1 4	6 1 4
- 6	1 1 6	2 1 6	3 1 6	4 1 6	5 1 6	6 1 6

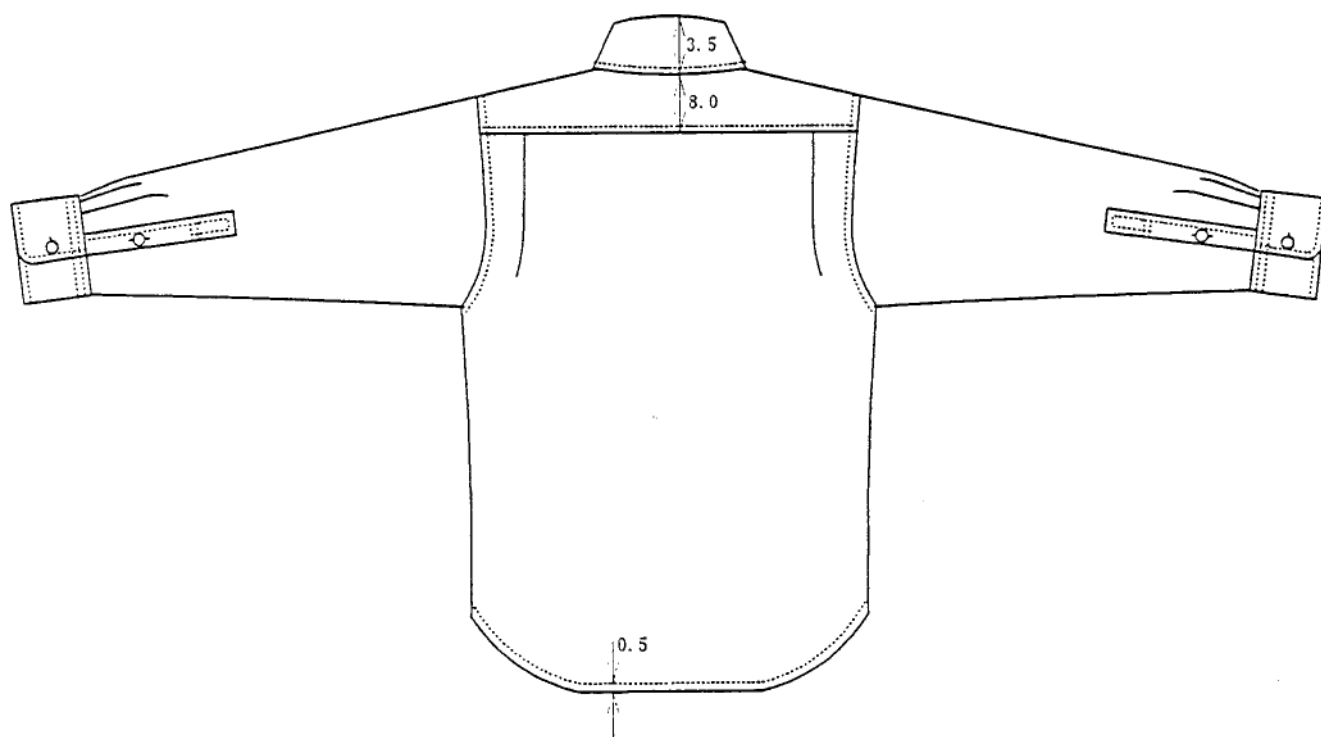
女性消防吏員上衣（長袖）

別図 1

（前面）



（後面）



（単位：cm）

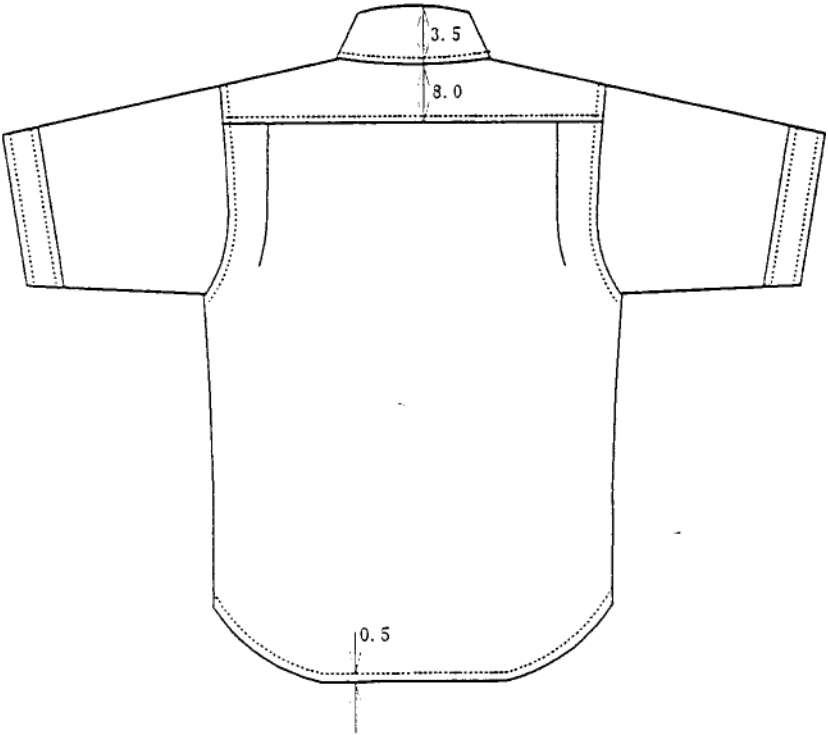
女性消防吏員上衣（半袖）

別図 2

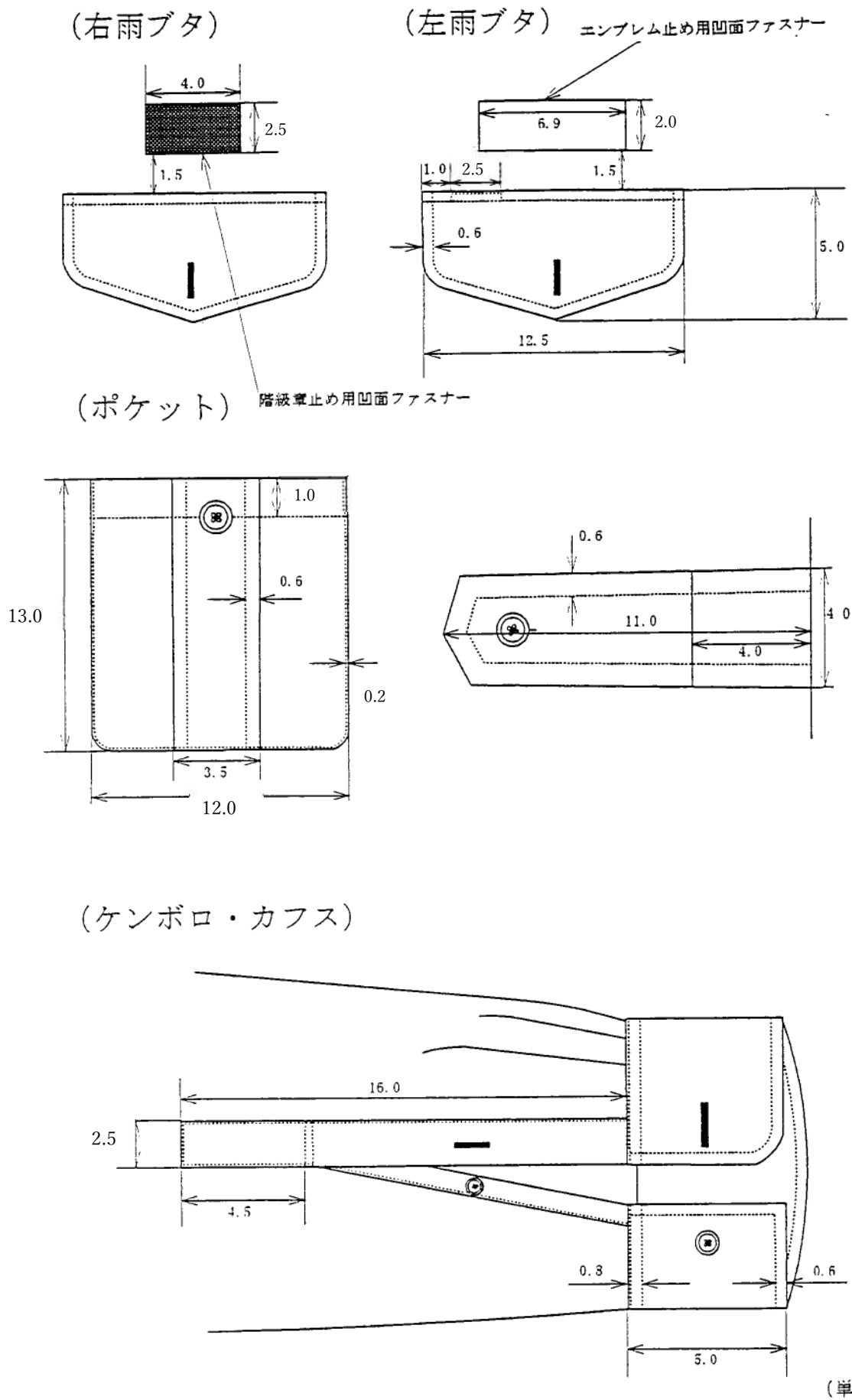
（前面）



（後面）



（単位：cm）

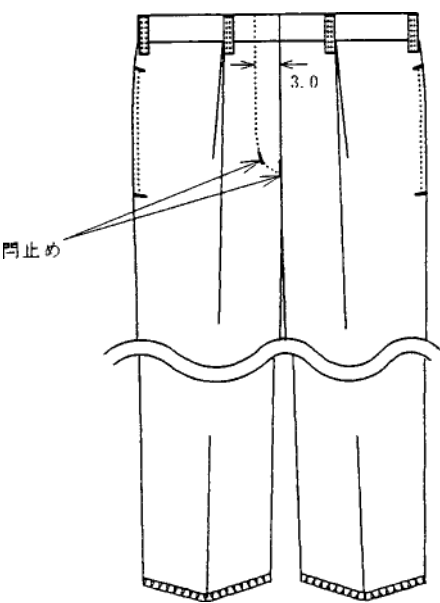


(単位: cm)

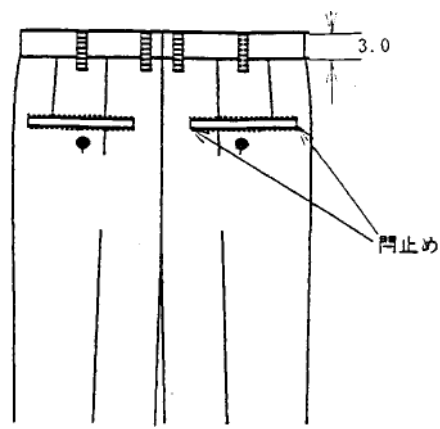
女性消防吏員ズボン

別図 4

(前面)

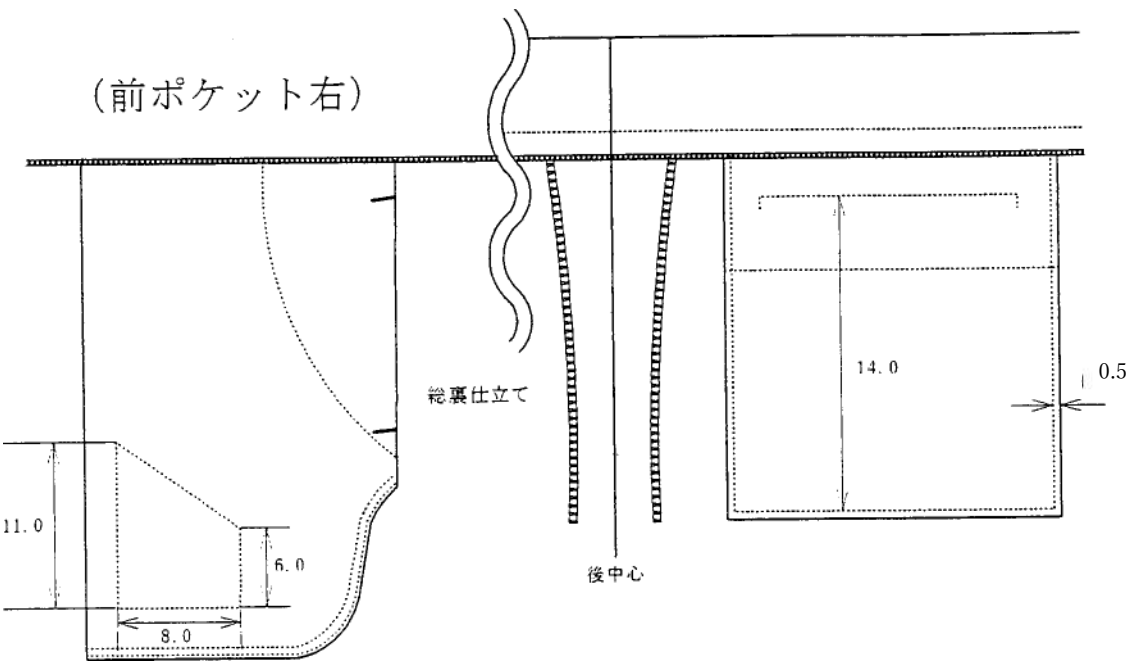


(後面)



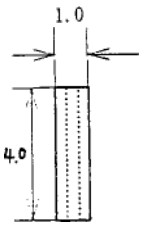
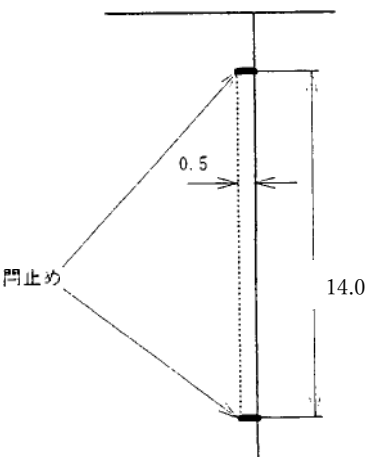
(後ろポケット)

(前ポケット右)

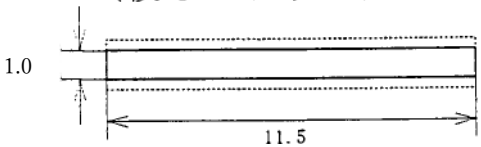


後中心

(ベルト通し)



(後ろポケット)



(単位 : cm)

京都市消防局	
号 数	氏 名
(号 数 を 記 入 す る)	
〇〇年 納 (業 者 名)	

タテ 7 cm

ヨコ 5 cm

※納入年を記載すること。